



御嶽山 火山防災だより



◆ ごあいさつ ◆◆◆

御嶽山は日本百名山の一つとして知られ、観光客や登山客で一年中賑わっています。また山岳信仰の山としても有名で、沢山の人が訪れます。

御嶽山はこれからも噴火の可能性のある活火山で、いつ噴火するかは予想が難しく、また噴火を防ぐことはできません。しかし、いざという時に備えて御嶽山のこと、噴火した時のことをよく知っておくことで、被害をできるだけ小さくすることができます。

この「たより」は、地域にお住まいの方々に、御嶽山に関する情報と噴火に備えて行政が進めている対策についてお知らせするものです。またこの「たより」は、噴火の危機が迫っていることをお知らせするものではありません。皆様の日ごろの備えに役立てていただくことを目的としています。

◆ 御嶽山をもっと知ろう ◆◆◆

日本の中の御嶽山

御嶽山は長野県と岐阜県にまたがる活火山です。活火山とは、およそ過去1万年以内に噴火した火山や、現在活動している火山を言います。日本には「108つ」の活火山があり、噴火の危険度が高い順にランク分け（A～C）されています。

長野県・岐阜県は、日本でも活火山が多い地域で、その数は「7つ」に上ります。



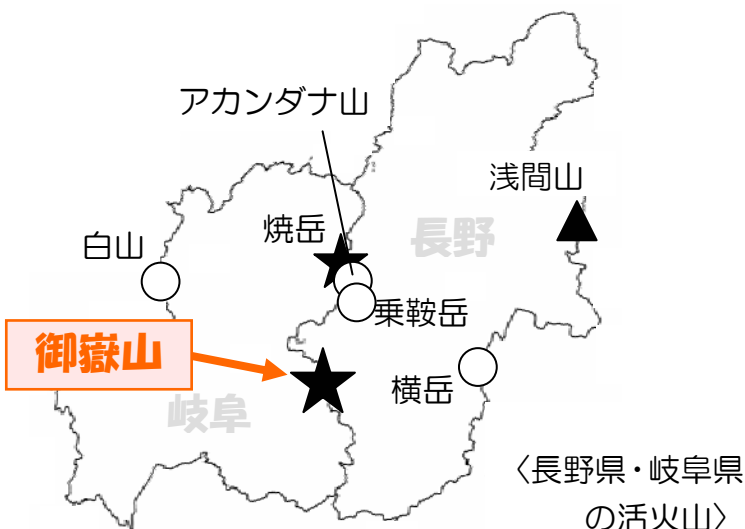
〈御嶽山（中央は御岳崩れ）〉

長野県・岐阜県にある7つの活火山

- A (▲) : 浅間山
- B (★) : **御嶽山**、焼岳
- C (○) : 白山、乗鞍岳、アカダナ山、横岳

活火山が多い都道府県（離島を除く）

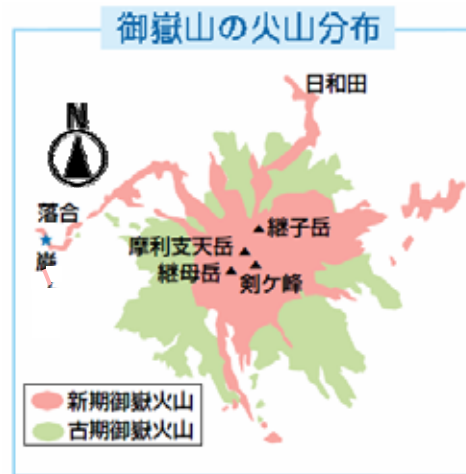
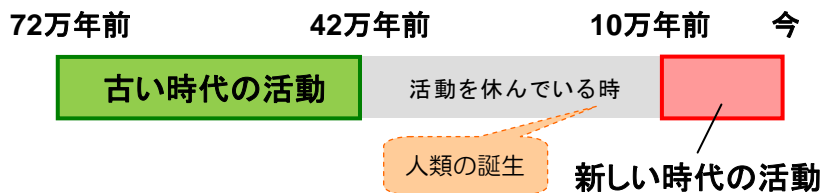
1位	北海道	16
2位	秋田	6
	長野	6
4位	福島	5
	群馬	5
	岐阜	5
7位	青森	4
	岩手	4
	山形	4
	鹿児島	4



御嶽山のないたち

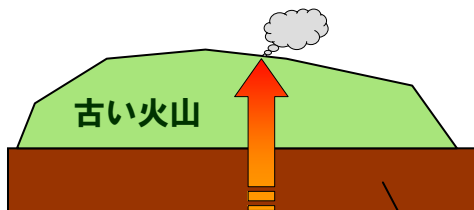
御嶽山の標高 3067m で、日本では富士山に次いで標高が高い火山です。御嶽山は大きくわけて 2 つの活動によって形成されました。

御嶽山の活動史



古い時代の活動

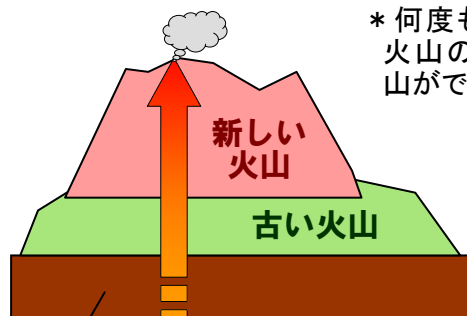
* マグマが古い地層を貫いて噴火し、古い火山が形成されました。その後、活動は長い休止期間に入りました。



古くからこの地域にあった地層

新しい時代の活動

* 何度も噴火して古い火山の上に新しい火山ができました。



新しい時代の活動は今なお続いています。最近では、2007 年のごく小規模な噴火の後も、山頂で 噴気活動 が続いています。

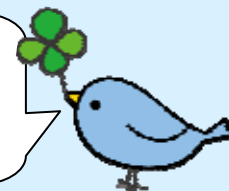
御嶽山のめぐみ ①

御嶽山には珍しい高山植物が沢山見られます。



山頂付近ではライチョウも見られます。

御嶽山は
豊かな自然であふ
れてるんだね!!



◇ 次号の内容 ◇

- ・ 行政が進めている火山防災対策ワーキンググループ開催について
- コラム：検討委員の思い①

※ 8月発行予定

国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所
〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6

砂防調査課

TEL： 0572-25-8020 (代表)

FAX： 0572-25-7994

URL： <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

E-mail： tajimi@cbr.mlit.go.jp



協力：王滝村・木曾町・高山市・下呂市・長野県・岐阜県